

アンケートの意見から 2018年05週
 やさいニュースでは皆さんにアンケートでのご協力をお願いしています。お届けした野菜の品質の良し悪しの評価と苦情は生産者に返します。やさいBOXへの意見、苦情は、この紙面で紹介していきます。皆さんの意見を元に生産者共々、より満足していただけるやさいBOXを目指します。

◆「やさいニュース」に書かれている生産者さんのエッセイやメッセージをいつも楽しみに読んでいます。昨年は本当に大変でしたね。私の小さな庭の庭仕事ですら、長雨、日照不足、暴風等の影響を受けました。だから野菜を育てているご苦労はいかばかりかとお察しします。そんな中から届けられる野菜は特に大切に思いました。最近よく思うようになったのは、野菜の栄養だけを食べているのではない、ということです。野菜そのもの、植物そのものの生命力はもちろんのこと、それを育む大地（土）、水、風（空気）、太陽（火）。そして生産者さんの自然や野菜への愛と畏敬。そんな諸々の力を感謝して美味しくいただきます。（調理はいつもシンプルで、浄水で洗ってそのままとか、ささっと火を加えるくらいです。美味しいですし、満たされます。）2018年1週のやさいニュースの裏面にやさいBOX生産者さんの新年のご挨拶が載っていて、しばらくキッチンに飾っておきたかったので別の紙に（コメントを）書きました。野菜づくりの現場の現実等、不勉強でよく知りませんが、色々とお教えてください。産地も訪ねてみたいです。本年もよろしく願いいたします。 奈良スタンダードセット

◆小松菜、ターサイ、野菜の値段が上がっているのも葉物はとても有難く、おいしくいただきました。ありがとうございます。豊能ミニセット

〜畑の様子〜

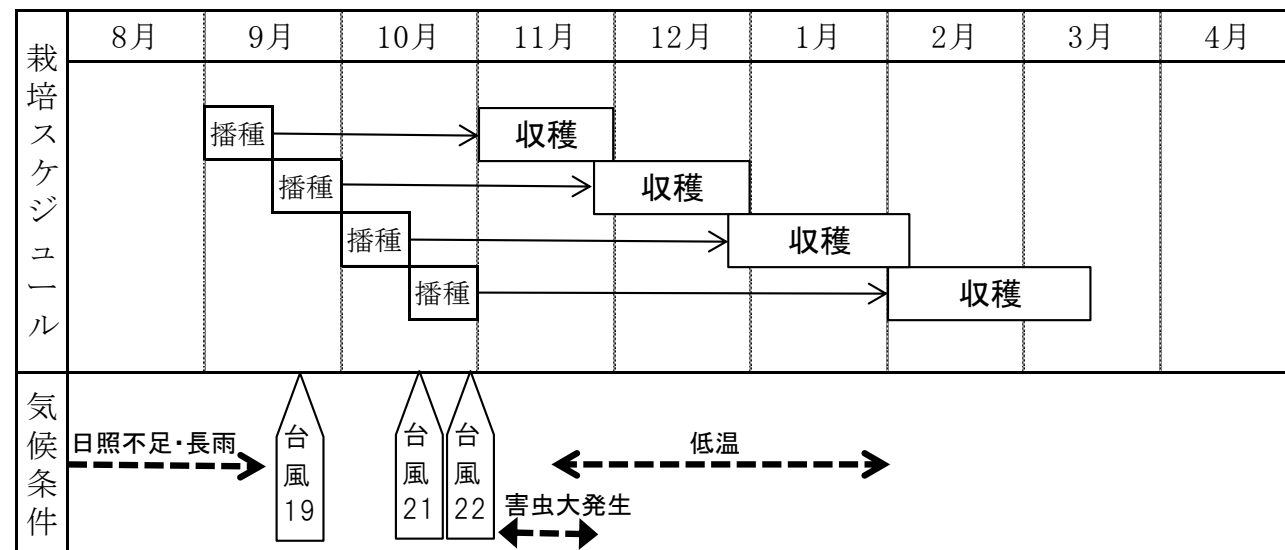
今シーズンは、野菜のお届け量が極端に少なく、組合員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしています。昨年秋の長雨と日照不足に加え、3回の台風被害により秋冬野菜の収穫量が激減しました。11月下旬以降は極端な低温になり、更に収穫量が減る事態となりました。低温は1月に入っても収まらず、畑にある野菜の中には、大きくなる前に枯れ始めるものも出てきています。

下記の表は、伊賀有機農産（三重県）での葉物類の栽培スケジュールを簡単に示したものです。この表を見ると、11月〜3月にかけてお届けする野菜は、9月〜10月の約2カ月の間に播種（種まき）を行う事がわかります。また、播種の時期が遅くなるにつれ気温も低くなるので、収穫までにかかる時間が長くなる事がわかります。

今シーズンは、播種時期である9月〜10月に3つの台風が直撃した事により大打撃を受けました。またその直後には、害虫（ダイコンサルハムシ）が大発生し、とどめを刺された様な状況となりました。このような状況により、11月以降の野菜が激減したというのが今季の野菜不足の要因です。このような事態は、台風の被害があった各地でおこっているため、全国的な野菜不足となっています。なお、このような状況は、3月いっぱいまで続きそうです。

生産者にとって、「出荷する野菜がない」という事は「収入がない」という事になります。種や資材に先行投資していますから、非常に深刻な状況と言えます。そんな中、生産者は少しでも早く元の収穫量に戻せる様、今出来る事をコツコツと頑張っています。

4月以降は元気な野菜をたくさんお届け出来る予定です。今しばらく、お待ちください！



やさいBOXは、「栽培期間中は無農薬、無化学肥料で作られた野菜」のおまかせセットです。産地の旬に合わせた野菜をお届けしています。